

## 事業の背景・目的

本事業は、鴻巣市コウノトリ野生復帰センターを拠点に、絶滅危惧種であり国の特別天然記念物でもあるコウノトリの飼育・繁殖・放鳥を行なうことにより、コウノトリの野生復帰への寄与、とりわけ関東地域における野外個体群の復元への貢献を目指すものである。

令和5年度は、「鴻巣市コウノトリ生息域内保全実施計画」に基づき、コウノトリをキーワードにした生物多様性について普及啓発を行う。また、「生きもの等モニタリング調査」を行い、各種取組と保全計画の効果検証を継続的に行っていく。

## 事業の内容

### 事業① 生息環境改善事業

市内公園予定地の一部を湿地再生地として本格的な整備を実施。  
1年を通して様々な生物が生息できる環境を創出。



### 事業② 普及啓発事業

「コウノトリ」をキーワードにした環境学習として、施設見学や出前講座を行った。



### 事業③ 生きもの等モニタリング調査事業

コウノトリの生息環境改善の効果検証のため、採餌環境を基準としたモニタリング調査を、市民協働で実施した。



## 得られた成果

- ・今年度整備した湿地再生地を、1年を通じた生きものの住みかとなること、また冬場におけるコウノトリの餌場確保ができるように、継続的に活用、保全していく。
- ・地域連携保全活動支援センターとして、市内外からの施設見学受入れや生物多様性に関する啓発活動を引き続き実施する。さらに、今年度までに構築された市民グループ及び市内高校生等による協力体制を活かし、市民参加型での「多様な参加者による生物多様性の回復・保全活動」を継続していく。